

日本語演習

4単位 (選択) 3年 (後期), 4年 (後期)

仙波 光明・教授 / 社会創生学科

【授業目的】 近世初期の言葉の教育の書であり、近世初期の京都方言資料でもある『かたこと』の語彙、記述を検討することを通して、情報に乏しい方言集を利用して方言語彙の研究をする力を養う。

【授業概要】 『かたこと』の解読を通して、近世初期京都方言と現代の方言との関係を検討し、現代の方言語彙を史的に検討して行く。

【到達目標】 国語辞典、方言集、またその他のさまざまな言語資料を利用しながら、言

【授業計画】

1. 『片言』について概説。授業の進め方を説明し、分担を決める。
2. 『片言 一』の部分の解読。
3. 『片言 一』の部分の解読。
4. 『片言 二』の部分について、割り当てられた項目の調査報告と検討。
5. 『片言 二』の部分について、割り当てられた項目の調査報告と検討。
6. 『片言 二』の部分について、割り当てられた項目の調査報告と検討。
7. 『片言 二』の部分について、割り当てられた項目の調査報告と検討。
8. 『片言 二』の部分について、割り当てられた項目の調査報告と検討。
9. 『片言 二』の部分について、割り当てられた項目の調査報告と検討。
10. 『片言 二』の部分について、割り当てられた項目の調査報告と検討。
11. 『片言 二』の部分について、割り当てられた項目の調査報告と検討。
12. 『片言 二』の部分について、割り当てられた項目の調査報告と検討。
13. 『片言 二』の部分について、割り当てられた項目の調査報告と検討。
14. 『片言 二』の部分について、割り当てられた項目の調査報告と検討。
15. 『片言 二』の部分について、割り当てられた項目の調査報告と検討。
16. レポート作成

【成績評価】 授業での発表、発言およびレポートを総合して評価する。

【再試験】 再レポート

【教科書】 使用せず (コピーを配布)

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221457>

【連絡先】

⇒ 仙波 (2319, 088-656-7117, senba@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL